

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ファッションデザイン講義 Fashion Design Lecture		1年	前期	水曜・1時限
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択（オムニバス授業）	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
ファッション関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
ファッションデザイン演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・				
担当に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
阿部芳子・立川笑子		福祉棟 3F	月・水曜 12:30～16:00 （授業時間を除く）	授業中に指示します
授業の概要				
ファッション商品デザインのいろいろについて、テーマ別に理解する。機能的・デザイン目的別などを学ぶ。さらに人々に求められるデザインや、流行、演出なども理解し、今日の多様なファッションデザインを理解する。				
授業の到達目標				
ファッションデザインの美の本質について理解することができるようにする。また美的に結びつくことを演出するために関係領域を理解することができるようにする。。				
授業の方法				
テーマごとにビデオ、雑誌、実物資料、実技などで分かりやすく解説し、実習につなげられるように進める。パソコンでのデジタルデザイン表現を一部行う。				
学習の成果				
今日における、多くのファッション商品デザイン領域を理解することができる。提出物などで学習成果は確認するが、さらに演習科目の履修で理解を深めることができる。イラストレーションによる、スタイル表現をすることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス、ファッションデザインの意義、芸術とデザインの分類、流行について			担当：阿部
第2回目	「春」をテーマにした作品のいろいろ			[スケッチブック・色鉛筆使用]提出 担当：阿部
第3回目	ファッションデザインの源流（婦人服・紳士服・子供服） 民族服 着装美			担当：阿部
第4回目	西洋服飾史概説 流行現象			担当：阿部
第5回目	デザインの基礎（形態）			担当：阿部
第6回目	デジタル表現でのファッションデザイン①			担当：立川

第7回目	デジタル表現でのファッションデザイン②			担当：立川
第8回目	素材の特徴	形とデザイン	カラー	担当：阿部
第9回目	素材の理解	組織・厚さ・硬さとフォルム		担当：阿部
第10回目	ピンワークによるファッション表現			担当：阿部
第11回目	帽子・小物類のデザイン			担当：立川
第12回目	カラーバリエーション・スタイルデザイン			担当：立川
第13回目	ファッション商品企画（まとめ）			担当：立川
第14回目	着物の一般知識			担当：阿部
第15回目	ファッション情報分析、2013 春夏コレクション情報 ファッション動向 まとめ [テスト]担当：阿部			
成績評価の方法と基準				
評価の領域		割合	評価の基準	
授業参加態度	10%	遅刻・欠席がなく授業参加し、デザイン分野のいろいろが理解されているか。		
レポート	20%	課題に沿った内容で、まとめられているか。期限内に提出されたか。		
調査報告書				
小テスト				
中間・学期末試験	70%	細部にわたり、理解し表現されたか。理論も理解されたかなど、総合評価。		
発表内容（態度含む）				
その他				
教科書と参考図書				
デザイン（文化服装学院編） 参考書：スカート・パンツ（文化服装学院編） ファッション雑誌・新聞				
履修上の心得・ルール				
スケッチブック・USBメモリー・色鉛筆の持参。課題の提出物あり。				